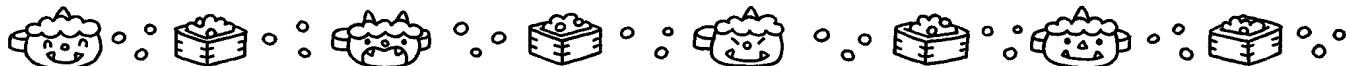




2023年2月 尚徳福祉会 日野保育園

厳しい寒さが続いています、公園の梅の花が咲き始め小さな春の訪れも感じられます。暖かい日には「お散歩に行こう！」と保育者が言うと大喜びの子どもたちです。まだまだ寒い冬は続きますが、冬ならではの発見を楽しみながら、今後も体調管理に気を付けて元気に過ごしていきたいと思ひます。

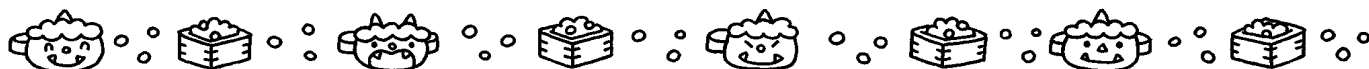


### 鬼はそと！福はうち！

1月後半頃から“鬼のパンツ”や“青鬼と赤鬼のタンゴ”の音楽に合わせて踊ったり歌ったり、鬼のお面を作ったりしました。また鬼のタペストリーに、新聞紙を丸めて作った手作りの豆で豆まきごっこを楽しむ等、節分にちなんだ遊びを楽しんできました。

いよいよ2月3日の節分当日には、ひまわり組が鬼役になり豆まきごっこを楽しみました。

また、幼児クラスが大きな鬼に豆まきをしている様子を園庭の端から応援し、子どもたちはちょっぴりドキドキ。でも最後には鬼さんにタッチやバイバイをして、鬼が帰っていくのを見てホッとする様子も見られました。みなさんに福がきますように❀



### 子どもの自立心を育む言葉がけ🌱

たんぽぽ組では「お片付けしよう」「オムツを替えよう」と誘う際に、「お片付けをしたらお散歩に行こう」「体操を始める前にオムツ替えようか」等、見通しのもてる声掛けや次に期待をもてるような働きかけをしたりするように心掛けています。しかし保育者の誘いには乗らず「ごはんたべてからオムツかえるの！」等と自分から気持ちを伝えてくれる子もいます。それが“自己決定”です。自分の意思を伝えられるようになるのは成長の証です。そして自分で決めたことは、子どもたちなりに守ろうとすることが多いです。なるべく見守る時間を大切にしたり、実際に食後のオムツ替えができた場合には「約束覚えていてくれてありがとう」「嬉しいな」等の言葉を伝えていったりすることが子どもたちの自信や成長に繋がっていくと思ひ日々関わっています。是非ご家庭でも参考にしてみてください♪

\*\*\* \*\* \*\* \*\* \*\*

### 🍷 いち・にの・さんぽ♪👣

夏頃までは全員でバギーに乗ってお散歩に行っていたたんぽぽ組ですが、最近では全員で歩いてお散歩に行き、途中で抱っこを求めることもなく楽しく帰ってくるようになってきました。園の外へ出ると嬉しい発見がいっぱいです。今後も自分で歩くことの楽しさを知ったり、簡単な交通ルールを学んだりしていけるようにお散歩の機会を設けていきたいと思ひます。

#### —おねがい—

散歩の際に靴が大きすぎたり小さすぎたりすると、脱げてしまうだけでなく怪我や足を痛めることに繋がったり、正しい歩行ができず足の成長の妨げになったりしてしまいます。

※靴を購入される際は、お子様の足のサイズに合った大きさに合ったもので、自分で脱ぎ履きの練習がしやすいようなものを選びよう、お願いいたします。